

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 (1)	法人の理念を大切にしているが、グループホーム独自の理念を作成し、職員間でその理念を理解、共有し実践につなげてほしい。	グループホームさくら独自の理念を掲げ、理念に基づいて職員が同じ方向性に向かって業務を遂行する	職員全員が理念の意味を理解し行動する事を目標とする	3ヶ月
2	35 (13)	不測の事態に備えるためにも、自主訓練の記録を残し、訓練の見直しや改善に反映させてほしい。	ひと月に一度は火災訓練やAED訓練を行う。必ず記録に残す。	常に不測の事態が起こることを頭に入れ日ごろからの意識付けを行う。	3ヶ月
3	45 (17)	入浴できると口頭で情報提供をして希望があれば支援してほしい。	「入浴どうですか」と常に声掛けを行い、いつでも入れるよう支援する。	前回「いつでも入浴できます」と案内をホールに貼った所、疑問の声があった。職員全員がいつでも入浴できる体制を整え、利用者様の体調を把握しながら取り組んでいく。	3ヶ月
4	49 (18)	日常的に風や陽にあたる機会や外出、ふらっと出掛けたい利用者には同行する等の支援をしてほしい。	「散歩へ行きたい」の声や、利用者さんの行動を汲み取り、日常的に散歩へ行く。	2月半ば頃より風のない暖かい日は散歩や外出、庭の手入れなどを実施している。継続し日課となるよう心掛ける。	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。